

※ 2月特別号として、これまでの旧沼南町地区の活動をご報告します。

千葉県議会議員

中田学 活動報告

(旧沼南町地区 一部抜粋)

千葉県議会議員

な かく ちゅうがく
中田学事務所

〒277-0025 千葉県柏市千代田1-5-50
TEL 04(7128)8172 FAX 04(7128)8171
E-mail : nakatajimuso@gmail.com
URL: <http://www.nakatamanabu.com/>



2011/7/4(月) 県道8号線(船橋我孫子線)道路の拡幅について

県道8号線(船橋我孫子線)パーラーヤマト前交差点において、県道双方の渋滞が解消されず、かねてから地域住民の方々より右折レーンを作ってほしいとの要望がありました。一方、現在これと交差する市道について、柏市は右折レーンを作るための拡幅に前向きであると聞いており、交差点周辺の地権者からもご理解をいただいているところです。

つきましては、県道8号線パーラーヤマト前交差点の右折レーンを作っていただけるよう、要望いたします。



2012/6/14(木) 県道8号線(船橋我孫子線)、柏市五條谷区間の歩道整備を要望

県道8号線(船橋我孫子線)の、柏市五條谷124~197付近に至る道路沿いにおいては、以前から歩道がなく、旧沼南地域から我孫子市に繋がる県道として、例えば千葉県立我孫子高校に通う生徒の通学路等としても使用されており、大型車なども通行することから、非常に危険であるとの地元からの指摘があります。

以前も当該地区の船橋方面への手前、大島



田柏戸交差点では、バスによる死亡事故も発生しており、住民感情として非常に危惧されています。このため県道 8 号線（船橋我孫子線）の、柏市五條谷 124～197 付近に至る道路沿いにおいて、歩道を通る方が安全に通行できるよう早急な整備を要望しました。

2012/8/25(土) 高柳駅をよくする対話集会に出席

高柳駅をよくする対話集会に出席してきました。柏市都市部区画整理課、土木部道路交通課の職員の方々から、現在の進捗状況の説明がありました。

それによると今年度と来年度は主に調整池の築造工事や、保留地及び駅前広場の整備が行われるとのことでした。またエレベーターや多機能トイレを設置する準備も同時に進めている状況ということでした。しかし一方では、住民からの要望である暫定的な西口改札の設置や、しいては橋上駅舎の整備などが遅れている状況であり、バリアフリー化と共に早期整備が求められています。

高柳駅はスーパーが東口にありますが、西側にも住民が多く、また駅から徒歩 10 分圏内は住宅開発の関係で道路の狭い箇所が多くあり、駅周辺の交通利便性にも課題があります。また駅ホームも大きく湾曲していることや、単線区間内にあり、この駅で電車の行き違いを行うことが多いため、複線化の実現など解決しなければならない問題が山積しています。今後は国・県・市が一致協力し、課題解決に向けて取り組んでいきたいと考えています。



2012/8/1(水) 旧沼南庁舎へ柏警察新分署を

柏市における刑法犯認知件数は、過去最高を記録した平成 14 年を境に年々減少してきました。昨年も年間 5,000 件を下回り、平成 5 年頃の水準まで回復している状況です。

しかしながら、市民の身近で発生している窃盗犯は依然として全体の約 8 割を占めており、特に自転車、忍び込みについては、平成 2 2 年より増加傾向であること、また車上狙い、空き巣などの犯罪も依然として多発していることから、多くの市民が犯罪被害者となるおそれがあります。

柏市を管轄する警察署として現在、柏警察署が設置されていますが、管轄人口は既に 40 万人を超えており、警察署 1 署あたりの業務負担が非常に大きく、刑法犯認知件数及び交通事故件数において千葉県ワーストワンという状況にあります。

また柏市は平成 20 年 4 月から中核市へ移行し、市民がより一層安全安心を実感できるまちづくりの推進を重点事業に位置づけています。尚、県内では中核市である船橋市や、人口規模の大きな松戸市、市川市に、それぞれ 2 署体制で警察署が設置されている状況です。

これらの状況から、柏市における警察体制の一層の強化は不可欠であり、それに伴う警察官の配置拡充および柏警察署の分割による警察署の新設が必要と考えます。

現在の柏警察署は、JR 線や国道 6 号線を挟み北部に所在していること、また盗難車両などが違法に海外へ持ち運ばれてしまうルートとして、国道 16 号線が使われている事、さらに今後の大型ショッピングモールの開発などに伴う消費者の流動傾向等を鑑みると、私は新設の警察署を旧沼南地区に設置することが望ましいと考えています。

さてその一方で、国道 16 号線大島田交差点を少し入ると、旧沼南庁舎が所在します。ここは現在柏市教育委員会が使用していますが、元が沼南町の本庁舎だったため建物が大きく、全てを有効に使いこなせていない事を否めないと思います。もしこの旧沼南庁舎に、先に述べた柏警察の分割による警察署を併設出来たら、旧庁舎の有効活用やランニングコストの抑制だけでなく、県と市、また教育行政と警察行政との協働型施設としても、全国でも注目を浴びる存在になると考えます。これは例えば大きな社会問題となっているいじめ問題などについても、教育行政と警察行政が協働して解決にあたる可能性も見出すことができ、メリットはかなり大きいと思います。

これからの地方政治は、広域自治体と基礎自治体が如何に連携を図り、山積している課題を解決できるかという事が重要であると考えています。そのためには既存の捉え方も大切ですが、時に柔軟で現場にあった応用的対応も求められると思います。

是非今後、千葉県と柏市には、旧沼南庁舎への柏市教育委員会、柏警察署の新分署の併設提案を一つの解決策と捉えて頂き、前向きに検討してほしいと思います。

2012/10/20(土) 柏市塚崎 3 丁目付近の歩道改善を要望

柏市塚崎 3 丁目付近の歩道は、植樹されている木の根が歩道に浮き出ており、これが大きな凹凸となり、以前から高齢者の通行の妨げや、また通学路となっていることから転倒する子どもたちも多く、危険視されていました。

一方で、本歩道に植樹されている木の定期的な手入れは、2年に一度となっており、その殆どが老木となっていることから、枯葉も多く、目の前に居住している方々が自発的に枯葉の清掃や樹木の管理などを行っている状況です。しかし、本地点から大津ヶ丘団地方面に行くと、商店が立ち並んでおり、枯葉対策などが出来ておらず、近隣の住民から本件についての対策要望がありました。そこで以下の3点について、必要な対策を要望しました。

- ① 柏市塚崎 3 丁目 3-5 前付近の歩道で、凹凸の激しい部分の歩道再舗装を行って頂く事。
- ② 当該市道の、歩道に植樹されている木の定期的な手入れの周期を早めて頂くこと。また、手入れは少し短めに剪定して頂く事。
- ③ 当該市道の枯葉対策について、清掃の周期を早めて頂く事。

要望のあった当該地点も含め、今後も県土整備常任委員会の立場からも、環境整備に努めてまいります。



2012/10/4(木) 「箕輪青葉台線」旧沼南町側大津ヶ丘団地からの優先整備実現

千葉県では、増尾台方面から旧沼南町側の大津ヶ丘団地に繋がる、柏都市計画道路「箕輪青葉台線」の整備を進めています。本線は平成9年に事業着手し、未整備区間が長いことから工区を分けて整備している状況で、現在は増尾台側の約800mが平成24年度末までに工期を終了、供用を開始する予定です。

ところが現在整備している区間が、完了間近の現段階において、当初の計画のときには想定していなかった柏市の合併によって、道路事情や課題が一変しました。箕輪青葉台線が繋がる予定の大津ヶ丘団地の先には旧沼南庁舎があり、ここには現在、柏市沼南庁舎として柏市教育委員会や子ども図書館などがありますが、箕輪青葉台線の整備が追いつかず、合併した今日でも沼南庁舎に行くには別の道を通らなければならない状況です。またその隣地には、柏市沼南消防署も存在していますが、ひとたび事故や災害が発生すれば、旧柏地域に駆けつけるには、現在は旧柏地域側の消防から出動の方が早く、距離的には沼南消防署の方が近

くても、結果的に時間がかかってしまう状況です。

一方、旧沼南地域側の住民もこれまで以上に旧柏地域に足を運ぶ事が多くはなりましたが、特に大津ヶ丘方面から、柏市の南部地域に行く際には、狭い農道を通るか、大きく迂回しないといけない状況も多々あります。

これではせっかく合併したにもかかわらず、旧柏地域と旧沼南地域が、より近くなったというイメージが沸きづらく、メリットを活用できていない状況と言わざるを得ません。そのような意味で、箕輪青葉台線の未整備区間の先に繋がっている大津ヶ丘団地側の道路には、既に片側2車線が整備されており、また国道16号を渡ったその先には前述した沼南消防署も存在し、柏市南部地区への消防・救急の出動は極めて時間短縮が図れるため、特に私は大津ヶ丘団地側からの道路整備が急務と考えています。そこで私は、今年の2月定例県議会において質問し、要望をさせていただきました。

そしてこの度、担当部局から「大津ヶ丘団地側の0.9kmから優先的に整備する」との答弁を頂きました。具体的には、今年度中に都市計画の事業認可を取得するため国と協議し、来年度には事業着手する予定だということです。旧沼南側の整備が促進されるよう、今後も全力で取り組んでまいります。



2012/11/14(水) 柏市塚崎3丁目付近の歩道改善が始まる

先月お伝えしました柏市塚崎3丁目付近の歩道改善について、本日から柏市役所に要望した「凹凸の激しい部分の歩道再舗装」が始まりました。数が多いため酷いところを優先に修復してもらいます。今年度はセブンイレブン側の5ヶ所を修復することが決まりました。

また、植樹されている木の剪定も同時に行われる予定です。柏市の予算の関係上、定期的な剪定は難しいですが、安全性と景観のバランスを考慮しながら歩道改善を要望してまいります。

ただ残念なことに、枯葉の回収は、放射能の影響で落葉の回収基準が変わり不燃ごみ扱いになっていること、ごみ焼却場では収容施設が満杯状態となっているため、一般の市民から出された落葉は受け取るが、柏市からの落葉は受け取れない等、各影響のため柏市での落葉回収は難しい状況です。

